

**新社会党労働運動委員会第24回全国総会  
ユニオン役員協議会第11回総会**



労働法制の改悪を許さない！  
◆雇用形態を破壊させる終身雇用制の廃止  
◆労働の移動を促進させる首切り自由  
◆減量労働対象の拡大

労働運動の成果から学ぶ  
◆大衆学習運動  
◆組織拡大運動

**日時：11月16日(土)14時～17日(日)12時  
ユニオン役員協議会 11月16日 11:30～13:30**

**場所：神田神保町区民館3FA室(東京都千代田区)**

**参加費：12,000円(1日 1千円・懇親会4千円)**

**宿泊：韓国YMCA**



**労働運動委員会ニュース**  
No. 234 2019年9月18日

発行責任者 宮川 敏一  
東京都千代田区神田神保町 2-10 三辰工業ビル 3階  
TEL (03) 6380-9960 FAX (03) 6380-9963  
E-mail miyakawa@sinsyakai.or.jp



**全日建連帯関西生コン支部  
コンプライアンスの歪曲を許さない**

9月14日の午後(京都  
市)、国際シンポジウムが  
開かれた。関西生コン支部  
に対する弾圧は、最初の逮  
捕からのべ逮捕者が85人に  
達した。今も収束の見通し  
は立っていない。弾圧に関  
連して、コンプライアンス

をテーマにした国際シン  
ポジウムはすすめられ  
た。

全日建は1990年代  
以降、重大な交通事故に  
つながる過積載の追放、  
建設現場の週休二日制の  
点検活動、欠陥生コン(

シャブコン)の追  
放など、コンプラ  
イアンス活動を産  
業政策運動の中心  
課題のひとつに位  
置づけてきた。な  
かでも関西地区生  
コンは、安全と信  
頼をテーマに、産  
別で取り組んでき  
た。

会社側は、関西  
生コン支部の取り  
組みが、利益優先  
の「生産性向上」  
を阻害するとして、  
警察権力と一体と  
なって組合弾圧を  
してきた。

200人定員の  
会場は満席であふ  
れた。進行は、2  
部構成で、第1部



は。3人の報告者(外国・  
組合)から報告を受けた。  
休憩を挟み第2部は、5人  
のパネリストによる討論で  
進められ、集会は都合4時  
間に亘った。菊地進委員長

**安全な翼を求めて  
不当解雇撤回・全員の職場復帰を**

9月14日の13時。労働  
運動委員会が主催で取り  
組む学習交流会を開いた。  
講師は、JAL闘争を

訴えたが印象的だった。「関  
生支部が行ったコンプライ  
アンスを歪曲し、労働組合  
を弾圧した。不当な逮捕、  
拘留を続けた。国家権力に  
よる弾圧は許せない」。

**山口宏弥団長**

9年続け、「全員を職場に  
戻せ」と全国の支援者と共に  
呼びかけ続けてきた闘争  
団パイロット団長の山口宏  
弥さん。

山口さんは、丁寧なレジ  
ュメを作り、航空労働者の  
闘いの流れを年代ごとに説  
明した。航空現場で何が起  
こっていたか(外人パイロ  
ット格差は正・科学的な事  
故調査・リストラ規制緩和  
の闘い等々)を話した。

2010年1月にJAL  
経営破たんをした。その全  
てを労働者に押しつけた。  
そこには、「もの言う労働  
組合」潰しがあつた。16  
5人の解雇は、赤字倒産に  
よるものではない。機長1  
30人の削減目標に対して  
希望退職に応じる者は15  
4人に達した。労働者いじ  
め、組合潰しがJAL闘争  
の本質にあることを訴え  
た。

# さよなら原発・代々木公園に8000人 今すぐ原発ゼロ！無用な再稼働反対！



代々木公園の会場

さよなら原発全国集会が9月16日、雨上がりの東京代々木公園で開かれた。労働者・市民たち8000人が結集した。前原田環境大臣の発した「汚染水は海に放出するしかない」に、参加した福島の方々が激しく抗議した。落合恵子さんの「はつきり原発をなくそうと言おう！」に会場は湧き上がった。デモは2コースに分かれ行進をした。

安倍首相は、オリンピック誘致のプレゼンテーションで「福島の海はアンダーコントロールしている」ことに、国民の誰しもが「嘘くさい」思いをした。安倍首相は、オリンピック誘致を国策だと安部自公政権は、

大宣伝をした。韓国から、「福島が汚れている」と言われると、逆ギレして暴論を吐く。

そんな最中に、原田前環境大臣は福島第1原発から放出が継続汚染水を「たまった『処理水』は海に放出するしかない」と放言をした。こんな無責任は絶対に許してはいけない、(維新も同様)

安部自公政権は、政府のエネルギー基本計画で、原発を重要なベースロード電源と位置づける。安倍政権は原子力知識を持っていない。持っているのは、財界からの利益誘導で原子力の必要性を押しつけられている。こんな男が、一国のエネルギー政策を決めている。安全の感覚を麻痺した安倍政権は退陣させないといけない。

## 佐野SEのストライキは続いている 経営側ストを認めずに賠償金を請求 続報

「佐野らーめん」の人氣が全国区となった佐野SE(上り線)は、年間170万人が利用する。8月13日にストを決行した。総務部長だった加藤正樹さん(元総務部長)が解雇され、労働者の9割にあたる50人がストを決行した。紛争(パワハラ・ワンマン経営等)は1週間で収拾する考えもあったが、団交拒否を続ける経営者は、「不法スト、損害賠償」だと労働者の声を聞かない。現在は、自前で雇用を始め営業を再開した。

ストライキを起こした労働者に代わり、臨時雇用で営業を再開した佐野SEは、日雇や関連会社が急遽対応しているため、券売機の故障を直せなかったり、大量の注文をさばけず店内はパニックになった。



加藤さんは用意している供託金も20日で切れてしまうと悲痛を浮かべ、厳しい状況に追い込まれている。岸社長(建設業が本業)は、血も涙もない男だ。納めようとする気がない。加藤さんは「どうやら私が辞めて、現経営陣が残れば突っぱねが、去れば、私がいなくても戻った社員でやりきれぬ」ストは大詰めに来ている。